

何事にも前向きな思考力は、やはり凄い！

明石さんに私のメル友等の感想も伝えたところ、次のような長～い返信をいただきました（これでも、一部抜粋です）。

何事にも前向きに思考する明石さんは、やはり凄い！

【 NHKの放送を見ていただき、また感想をお寄せいただきありがとうございます。
今皆様からの感想のメールを読みながら、疲れ以上に、充実感に満たされています。
お母さん方の感想は、「暗いイメージで捉えられがちな難しい障害を、明るいムードで、うそのないありのままの姿で、自立への一步一步を見せていただき、たくさんの希望と勇気と生きる力を与えていただきました。感謝です」と書かれ、支援者の皆様からは「感動と勇気をいただいた。最高の社会貢献に感激」、「落ち込んだとき、このVTRを見て元気になれそう！」と、さらに理解し共感していただいたようで、大変うれしく思います。

ロケ（撮影）の映像は、生放送の本番まで全く見せていただけませんでしたので、編集された内容を初めてみて（撮影現場にいなかったのだから知らない映像が多く）、私はつい感激して涙ぐんでしまい、鼻グスグス言わせての生出演となってしまいました。

徹之が絶妙な受け答えをしましたので、つい笑う場面が多くて、笑顔いっぱいになって、
・・・彼に救われましたね。

徹之は初めての場で初めての生放送を経験し（私も生放送は初体験ですが）、とても緊張していました。いつもの笑顔が少なかったのですが、それはそれでりりしく（親ばかりですね）、一生懸命さが伝わったようで...

またきちんと時間通りに挨拶も終わって（時間へのこだわりもプラスにですね）、自閉症でも人が好きになると、相手や状況に合わせることもできて、「人に無関心ではない」ということが立証されました（本当に終わりのタイミングがよかったこと）。

徹之の職場では、早速利用者に「試写会」を開催されたそうで、うれしいです。

私も、事前に話すことを用意していなかったのだから、質問に対して考えながらしゃべったので、早口にならなくて・・・よかった。本当にいい経験をしました。

この番組が、さらにまた皆様のお役に立てたようで、うれしく思います。

まだまだ睡眠時間を削っての毎日ですが、皆様方からの感想を読むと、疲れも吹き飛んで、エネルギーがいっぱいになります。

本当に、ありがとうございました。取り急ぎお礼まで。 】【

（2005年8月26日 記）